

【ワクチン】

① サーバリックス(2 価ワクチン)

HPV 16・18 型感染による子宮頸がん及びその前がん病変の予防

② ガーダシル(4 価ワクチン)

HPV 6・11・16・18 型感染による子宮頸がん及びその前がん病変、尖圭コンジローマの予防

③ シルガード(9 価ワクチン)

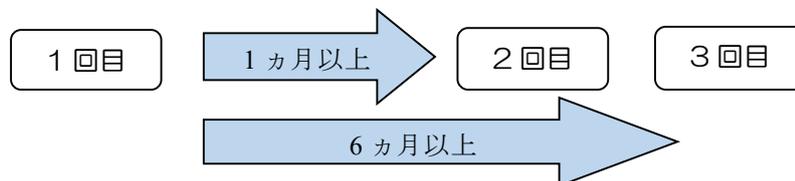
HPV6・11・16・18・31・33・45・52・58 型感染による子宮頸がん及びその前がん病変、尖圭コンジローマの予防

【接種間隔】

①サーバリックス(2 価ワクチン)

・1カ月の間隔で2回接種した後、1回目の接種から6カ月の間隔をおいて3回目を接種

※ただし、上記の方法をとることができない場合は、1カ月以上の間隔をおいて2回接種した後、1回目の接種から5カ月以上、かつ2回目の接種から2カ月半以上の間隔をおいて3回目を接種



②ガーダシル(4 価ワクチン)

・2カ月の間隔で2回接種した後、1回目の接種から6カ月の間隔をおいて、3回目を接種

※ただし、上記の方法をとることができない場合は、1カ月以上の間隔をおいて2回接種した後、2回目の接種から3カ月以上の間隔をおいて3回目を接種



③シルガード(9 価ワクチン)

1 回目の接種を 15 歳になるまでに受ける場合

・6 カ月以上の間隔をおいて 2 回接種

※ただし、2 回目の接種が 1 回目から 5 カ月未満の場合、2 回目の接種から少なくとも 3 カ月以上の間隔をおいて 3 回目を接種



1 回目の接種を 15 歳になってから受ける場合

・2カ月の間隔で2回接種した後、1回目の接種から6カ月の間隔をおいて、3回目を接種

※ただし、上記の方法をとることができない場合は、1カ月以上の間隔をおいて2回接種した後、2回目の接種から3カ月以上の間隔をおいて3回目を接種

